

院内研修 外国人患者対応のための「やさしい日本語」講座を開催しました

国際医療センター

11月11日（木）、院内研修の一環として、当センター主催で外国人患者対応のための「やさしい日本語」講座をウェビナーにて開催いたしました。

当日は、一般社団法人やさしいコミュニケーション協会代表理事の黒田友子先生を講師に迎え、約90分間にわたりご講義いただきました。

講義では、やさしい日本語が阪神・淡路大震災を契機に開発されたことや、80%以上の在留外国人が日常会話以上の日本語力を持っていること、うまく伝わらない理由や、翻訳機に入れる文の注意点、伝わるための「やさしい日本語」のコツなどを分かりやすく丁寧にワークを交えながらお話しいただきました。さらに、やさしい日本語は外国人ばかりでなく、高齢者等とのコミュニケーションにも大変有効であることもご教示いただきました。

この講座は院内の全職員向けの研修として、G Session や DVD 等でオンデマンドにご視聴いただけますので、是非ご視聴ください。

「翻訳機が上手く訳してくれない・・・」と感じたことのある方は、是非いま一度、やさしい日本語で翻訳機に向かってみませんか？

やさしい日本語のコツ

- ① 書く時
- ② 話す時
- ③ 翻訳機を使うとき

2021-11-11 16:22:29

(講演の様子)

がいこくじんかんじゃたいおう にほんご こうざ

外国人患者対応のための「やさしい日本語」講座

えいご だいじょうぶ

～英語じゃなくても大丈夫～

【本日のタイムスケジュール】

15:30- 開会 代表者挨拶
筑波大学附属病院 副病院長 平松祐司

15:35- 講演 一般社団法人やさしいコミュニケーション協会
代表理事 黒田友子先生

17:00- 閉会

(※閉会后、アンケートにご協力お願いします。)

(タイムスケジュール)